

シントウ*1 (野菜類、トウガラシ類の登録農薬も使用できる)

薬剤名	作用機構分類コード	人畜毒性	使用時期(回数)	使用回数	うどんこ病	疫病	黒枯病	灰かび病	斑点病	白絹病	アザミウマ類	アブラムシ類	コナジラミ類	コナカイガラミシバエ	オオタバコガ	ハスモンヨトウ	ハマダニ	ネコブセンチュウ
インプレッションクリア水	BM2		*d	-			◎											
トップジンM水	1		1	3			◎											
クロスアウトFL	50		1	3	◎													
アフエットFL	7		1	3	◎		◎	◎										
パレード20FL*2	7		1	3	◎		◎											
モンカットFL40	7		1	3						◎								
ストロビーFL	11		1	2	◎		◎											
スミレックス水	2		1	5			◎											
ロブラール水	2		1	2				◎										
リゾレックス水	14		1	2						◎								
ルビゲン水	3		1	3	◎													
ユニフォーム粒	4・11		1	3			◎											
スピノエース顆水	5		1	2						◎								
コロマイト乳	6		1	1								◎						
ロディー乳	3A	劇	1	3														◎
アクタラ顆溶	4A		1	3							◎		◎	◎				
ベストガード粒	4A		*a	1							◎	◎						
モスピラン顆溶	4A	劇	*b	1							ナ	◎						
ニッソラン水	10A		1	2														◎
コテツFL	13	劇	1	2							ア				◎			◎
アタブロン乳	15		1	3							ナ				◎	◎		
カスケード乳	15		1	3											◎			
ファルコンFL	18		1	2											◎	◎		
マトリックFL	18		1	3											◎			
サンマイトFL	21A	劇	*c	2								◎						
スターマイトFL	25A		1	1														◎
ベネビアOD	28		1	3							◎	◎	◎		◎			
ウララDF	29		1	3								◎						
セコンDF	29		1	3								◎						
アベンジャーFL	34	劇	1	3							◎		タ					
ファインセーブFL	34	劇	1	3							◎		タ					

*1:シントウとピーマンは使用できる農薬が異なる。 *2:ピーマン及びとうがらし類で登録

*a:育苗期 *b:定植時 *c:定植前 *d:発病前～発病初期

ア:ヒラズハナアザミウマ、ミカンキイロアザミウマ及びミナミキイロアザミウマ
 ナ:ミナミキイロアザミウマ タ:タバココナジラミ類 (シルバーリーフコナジラミを含む)

シ
シ
ト
ウ

シントウ*¹ (野菜類、トウガラシ類の登録農薬も使用できる)

病害虫名	防除時期	防除方法	参考事項
疫病	定植前	・ 圃場の排水をはかる。	* トウガラシ類での登録 △ 定植後～定植後3週間までの使用は避ける。
	生育期	・ 発病初期に次のいずれかの薬剤を施用する。 ランマンフロアブル* 2000倍 ユニフォーム粒剤△ 3 g/株	
白絹病	生育期	1. 圃場の排水をはかる。 2. 発病初期に次の薬剤を1 L/m ² 株元灌注する。 リゾレックス水和剤 1000倍	
モザイク病 (CMV)		・ トマトモザイク病に準ずる。	シルバーマルチ(ムシコン等)によるマルチ栽培が有効。
黄化えそ病 (TSWV)	育苗期～生育期	・ トマト黄化えそ病に準ずる。	
アブラムシ類	育苗期	・ 育苗期に次の薬剤のいずれかを株元散布する。 アルバリン粒剤* 1 g/株 スタークル粒剤* 1 g/株	* トウガラシ類での登録
	定植時	・ 定植時に次の薬剤を施用する。 アクタラ粒剤5*(植穴) 1 g/株	
	生育期	・ 発生を見たら次の薬剤のいずれかを散布する。 アルバリン顆粒水溶剤* 3000倍 スタークル顆粒水溶剤* 3000倍	
アザミウマ類	生育期	・ 発生を見たら次の薬剤を散布する。 スピノエース顆粒水和剤 20000倍	
オオタバコガ	生育期	・ 発生を見たら次の薬剤のいずれかを散布する。 アタブロン乳剤 2000倍 アフーム乳剤* ₁ 2000倍 カスケード乳剤 2000倍 ファルコンフロアブル 2000倍 プレオフロアブル* ₂ 1000倍	* ₁ トウガラシ類での登録 * ₂ トウガラシ類のタバコガ類での登録
ハスモンヨトウ	生育期	・ 発生を見たら次の薬剤のいずれかを散布する。 アタブロン乳剤 2000倍 ファルコンフロアブル 4000倍	
ハダニ類	生育期	・ 発生を見たら次の薬剤のいずれかを散布する。 ニッソラン水和剤 3000倍 ロディー乳剤 2000倍	
その他の病害虫		炭疽病	

*₁: シントウとピーマンは使用できる農薬が異なる。